

領収書
ユニカミナルタビジネス
ソリューションズ株式会社
(農林水産省図書館設置)

13#08H12H14#05分

【印紙 21円】 北 - モノ B4	21円
【印紙 42円】 北 - モノ B4	420円
【印紙 42円】	420円
【印紙 500円】	500円
【印紙 80円】	80円

-No. 2429

昭和52~5

水産物加工
総合

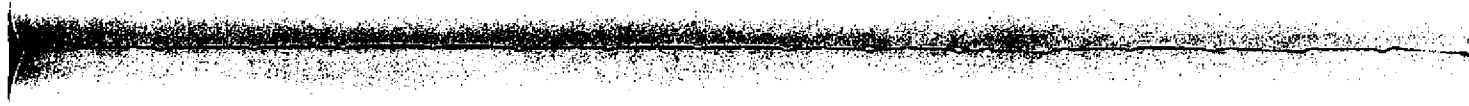
昭

曲
版

I	総括
1	オキアミ食用化技術開発
2	未利用魚食利用化技術開発
3	水産加工廃棄物等利用技術開発
4	多獲性赤身魚の高度利用技術開発
II	オキアミ食用化技術開発
1	食用化のための目的基礎研究
	(1) オキアミ筋肉たん白質の生化学
	(2) 塩溶性たん白の分取東海
	(3) オキアミたん白質の組織化
	(4) オキアミから有価物の回収技術
	(5) オキアミの嗜好性の改善
2	オキアミの冷凍すり身化技術開発
3	オキアミ冷凍ブロック技術の開発
4	オキアミのカニ肉様素材化技術の開発
5	塩溶性たん白分離技術開発
	(1) オキアミの塩溶性たん白分離技
	(2) オキアミ塩溶性たん白分離技術
6	オキアミ有価物(アスタキサンチン)
7	有価物(アスタキサンチン)利用技術
	(1) オキアミ有価物(アスタキサンチン)
	(2) アスタキサンチン含有飼料がマ静岡原水産試験場
	(3) アスタキサンチン含有飼料がマ
III	未利用魚食用化技術開発
1	食用化のための目的基礎研究

(8) サメ及び底ダラ類の重金属分析	東京水産大学	485
2 冷凍すり身・ねり製品化技術開発		493
(1) サメ肉の冷凍貯蔵条件とねり製品適性	鹿児島水産試験場	495
(2) 深海性底魚類の冷凍すり身化に関する技術開発	銚路水産試験場	525
(3) サメ類の冷凍すり身化技術開発	全国蒲鉾水産加工業協同組合連合会	540
(4) 深海性底ダラ類の冷凍すり身量産化技術開発	全国すり身協会	555
IV 水産加工廃棄物等利用技術開発		563
1 フコイジン系天然凝集剤製造技術開発	君津化学工業㈱	565
2 スカム利用のための目的基礎研究		587
(1) pH調整による水溶性タンパク質の不溶化	水産大学校	589
(2) スカムの脱水脱脂	東北大学農学部	596
(3) 高分子凝集剤によるスカムの安全性研究(重金属及び高分子凝集剤モノマー分析)	東京水産大学	608
3 排水からのスカムの回収とその処理技術		621
(1) 天然凝集剤を使用した廃水中の凝集物(スカム)の回収とその処理技術開発	宮城県水産加工研究所	623
(2) 廃水中の脂肪及びタンパク質の回収技術	長崎県水産試験場	651
(3) 廃水中の魚油及び微粒魚肉の回収技術開発並びにスカムの回収及び脱脂技術開発	長崎水産加工業協同組合	670
(4) スカムの脱脂技術及び利用技術開発	銚路市水産加工業協同組合	697
(5) 多獲性赤身魚すり身廃水の有用物回収のための効率的な処理システムの開発	日東化学工業㈱	714
4 スカムの利用技術開発		733
(1) 回収スカムの栄養価及び安全性に関する研究	東海区水産研究所利用部	735
(2) スカムの鶏に対する安全性と栄養価の検討	鳥取県食品加工研究所	742
(3) スカムの鶏に対する飼料価値	日本科学飼料協会	755
(4) スカムの養魚飼料への利用のための成分分析及び物性試験	日本養魚飼料協会 オリエンタル酵母工業㈱	764
(5) スカムのニジマス、ウナギに対する飼料価値と安全性の検討	静岡県水産試験場	781
(6) スカムのニジマス及びウナギの飼料技術開発(スカム中の油分の微生物による分解並びにスカム及		

6. オキアミ
の回収技術



1. 概要
2. 回収技術
3. 回収率
4. 回収コスト
5. 回収期間
6. 回収後の処理
7. 回収後の評価
8. 回収後の改善
9. 回収後の課題
10. 回収後の展望

担

オキアミ有価物(アスタキサンチン)の

担当機

日本水産株式会社 中央研究所 藤田孝

実

昭和55年度～昭和58年度

研 究

我国のオキアミ漁業では、生・ポイルド
その利用状況は必ずしも充分とは言え

オキアミ利用に関する水産物加工利用
カニ様食品素材等主としてオキアミ蛋白
も重要な研究課題である。

本研究は、オキアミ脂質中の微量有価物
その回収技術および食用色素、飼料色素
目的としたものである。

食用色素では、近年ターナル系合成着色
要が増大している。特に赤色系色素にそ
ラキノ系等種々の赤色系天然着色料が
耐光性、耐熱性等一長一短があり、現状
ずしも充分でなく、新しい天然着色料が

また、養魚用飼料色素では、マダイ、
ためアボカロチン酸エステル、カンタキ
いるが、アスタキサンチンが必須、あるいは
飼料が使用されている²⁾。

現在、冷凍飼料は作業性、環境汚染等
る傾向が強まっており、それに適した飼

なお、オキアミ色素は、その約半量が
れないが、⁶⁾筋肉部を食品として生むさみ

Explore Litigation Insights

Docket Alarm provides insights to develop a more informed litigation strategy and the peace of mind of knowing you're on top of things.

Real-Time Litigation Alerts



Keep your litigation team up-to-date with **real-time alerts** and advanced team management tools built for the enterprise, all while greatly reducing PACER spend.

Our comprehensive service means we can handle Federal, State, and Administrative courts across the country.

Advanced Docket Research



With over 230 million records, Docket Alarm's cloud-native docket research platform finds what other services can't. Coverage includes Federal, State, plus PTAB, TTAB, ITC and NLRB decisions, all in one place.

Identify arguments that have been successful in the past with full text, pinpoint searching. Link to case law cited within any court document via Fastcase.

Analytics At Your Fingertips



Learn what happened the last time a particular judge, opposing counsel or company faced cases similar to yours.

Advanced out-of-the-box PTAB and TTAB analytics are always at your fingertips.

API

Docket Alarm offers a powerful API (application programming interface) to developers that want to integrate case filings into their apps.

LAW FIRMS

Build custom dashboards for your attorneys and clients with live data direct from the court.

Automate many repetitive legal tasks like conflict checks, document management, and marketing.

FINANCIAL INSTITUTIONS

Litigation and bankruptcy checks for companies and debtors.

E-DISCOVERY AND LEGAL VENDORS

Sync your system to PACER to automate legal marketing.